

一生勉強、一生青春

—教育ある人(一生勉強し続ける人)を目指そう—

学校法人 有朋学園
理事長 林 明夫

1. 御祝と御礼

- (1)春の訪れは感じられるものの、小雪の降る本日、皆様は卒業式を迎えられました。卒業生の皆様、保護者の皆様、御卒業おめでとうございます。
- (2)また、今日まで卒業生を親身になってお導きくださいました有朋高等学院の先生方、教職員の皆様、NHK 学園の先生方、並びに本日御臨席の理事・評議員はじめ卒業生をお支えくださった皆様、本当にありがとうございました。
- (3)在校生の皆さんは、卒業生の皆様と仲良く有朋高等学院で学校生活をお送り頂きました。卒業生に対する皆様の御友情に感謝いたします。
- (4)以上、学校法人 有朋学園 有朋高等学院を代表して、心から御卒業のお祝いとお礼を申し上げます。

2. 教育ある人(一生勉強し続ける人)を目指そう

- (1)さて、晴れの有朋高等学院の卒業式にあたり、卒業生の皆様はじめ本日この卒業式に御臨席の皆様にお話したいことは、「教育ある人」を目指そうということです。
- (2)「教育ある人」とはどのような人か。どのような仕事や生活をしながらも生涯にわたって学び続ける人が「教育ある人」だと考えます。自分の生活や自分の仕事、社会的活動をよりよくするために、さらには、人生をよりよくするために生涯にわたって学び続ける人が「教育ある人」だと私は考えます。
- (3)この有朋高等学院での勉強や、4月からの大学や短期大学、専門学校、予備校、企業や勤務先での勉強はすべて、社会に出てから生涯にわたって学び続けるための準備に過ぎません。学校での勉強は、生涯にわたって学び続ける「教育ある人」になるための準備に過ぎません。
- (4)私は、人生においてよりよい仕事や社会的活動をする上で、また、よりよい日々の生活を目指す上で最も役に立つ基礎的な勉強は、高等学校での勉強だと信じて疑いません。勉強は積み重ねですので、卒業生の皆様がこの有朋高等学院で学んだことは、高等学校の上の学校、つまり大学でも、短期大学でも、専門学校でもすべて役に立ちます。仕事や社会的活動をするときにもすべて役に立ちます。
- (5)ですから、この有朋高等学院で勉強した教科書や教材、辞書、参考書、授業中のノートは決して棄てることなく、自分の一番大切なものとして一番大切な場所に保存し、折に触れて、先生やクラスメイトの顔を思い出しながら繰り返し繰り返し学び続けることをお勧めします。
- (6)何か新しいことを勉強するときには、すべてゼロから勉強するのではなく、有朋高等学院の勉強の続きとしてすることをお勧めいたします。

3. 一生勉強、一生青春

(1)私の住む栃木県足利市に書家の相田みつを先生がいらっしゃいました。

(2)相田先生の遺された言葉に「一生勉強、一生青春」があります。



(3)「教育ある人とは生涯にわたって学び続ける人」とともに、「一生勉強、一生青春」という言葉を皆様にお送りして、私の祝辞といたします。

御卒業おめでとうございます。

